

「理想原価」追求による革新的コストダウンの手法

～デザインアプローチでコスト低減を実現する～

貴社のコストダウン活動は会社の利益に繋がっていますか？。不良品や稼働ロスなどの見えている分だけのコストカイゼンに留まっていませんか？。コストダウンを掘り下げるためには、だれが、何をすれば、どれくらいコストが下がるのを、コストダウン活動の前に明確にする必要があります。本セミナーでは、長年にわたり企業のコストダウンを実践指導してきたコンサルタント・公認会計士の橋本賢一氏より、業績に直結する革新的コストダウンのお話をさせていただきます。経営者、ビジネスパーソンの皆様ぜひご参加下さい。

【日 時】 2019年9月26日（木） 14:00～17:00（受付開始13:30）

【講 師】 橋本 賢一 氏

(株)ME マネジメントサービス、マネジメントコンサルタント・公認会計士
JMA マネジメントスクール専任講師、JMA 通信教育指導講師、中国・清華大学講師
日本公認会計士協会会員、日本管理会計学会会員（元理事）、日本IE協会監事

＜ご経歴＞

1969年 中央大学商学部卒業
1969～70年 公認会計士事務所勤務
1970～85年 日本能率協会コンサルティング勤務
1976年 公認会計士・税理士 資格取得
1985年 株式会社 ME マネジメントサービス設立 代表取締役(2012年3月退任)
1997～99年 中央大学 非常勤講師

著書は『見える化でわかる限界利益と付加価値』、『間接・サービス部門の原価管理』、『見える化でわかる売り値と買い値』、『よくわかる「ムダとり」の本』共に日刊工業新聞社。『正しい意思決定のための経済性工学の本』、『よくわかる原価のしくみ』共に日本能率協会マネジメントセンターなど多数。



【内 容】

- I これからの原価革新戦略 - 付加価値の高い分野へ資源配分 -
- ・なぜ日本企業の収益性と生産性は低いのか
 - ・3倍の資本装備率が生産性に寄与しない理由
 - ・管理・マネジメント力を強化するには
 - ・低い経営資源の利用効率を高めるには
- II コストを見えるようにしてねらい所を絞る - 順調と思える所にCD余地が -
- ・誰がコストを下げるのか：役割の明確化
 - ・何をすればコストが下がるか：課題の明確化
 - ・どれくらいコストダウンできるか
 - ・技術段階の究極の原価＝理想目標原価
 - ・製造段階の究極の原価＝理想標準原価

- 【定員】 100名 【受講料】 無料
- 【会場】 投資育成ビル8階ホール（渋谷区渋谷3-29-22）
JR渋谷駅の埼京線ホームから新南口改札を出て、右へ2軒目のビル
地図 <https://www.sbic.co.jp/company/access/>
- 【申込締切】 9月25日（水）
- 【申込方法】 ウェブサイト <https://www.sbic.co.jp/seminar/> からお申込みいただくか、以下の受講申込書にある必要項目をEメールで gyoshi-seminar@sbic.co.jp へお送りください。
なお、本受講申込書のFAXによるお申込みもできます。
- 【受講票】 本セミナーに受講票はございません。当日1階にて受付願います。
定員（100名）を超えて申し込みがあった場合、出席いただけない方のみへご連絡します。
- 【問合せ】 東京中小企業投資育成(株) ビジネスサポート部 須永
TEL 03-3499-0755 / FAX 03-3499-0819

受講申込書

東京中小企業投資育成(株) ビジネスサポート部 須永 行
FAX：03-3499-0819 Eメール：gyoshi-seminar@sbic.co.jp
「『理想原価』追求による革新的コストダウンの手法」

◆貴社名

◆貴社業種

◆お役職／部署／お名前（複数参加可）

◆TEL／FAX

◆E-mail

◆弊社からの投資について(どちらかに○をお書き込み下さい。)

既投資先企業() 未投資先企業()

<情報の取り扱いについて>

ご記入いただきました個人情報、参加者名簿として、またセミナーの企画・運営・実施のため使用する他、関連するアフターサービス、必要な情報の提供及び投資育成制度に関する各種ご案内のために使用します。